

資料4

第4期沖縄県障害福祉計画 成果目標(案)について

※ 現時点での集計数値であり、今後修正もありえます。取り扱いには十分ご注意ください。

平成27年2月12日(木)

子ども生活福祉部 障害福祉課

目標1 入所施設の入所者の地域生活への移行

○ 目標1-1 施設入所者の地域生活への移行(国指針:12%以上)

平成25年度末の施設入所者数と比較した地域生活移行者の割合 125/2,335

5.4%

○ 目標1-2 施設入所者の削減(国指針:4%以上)

平成25年度末の施設入所者数 2,335人 → 2,222人(H29年度末) 113人の減

4.9%

(単位:人)

	県全体	北部	中部	南部	宮古	八重山
現入所者数 (H25年度末)	2,335	256	728	1,129	118	104
目標年度入所者数 (H29年度末)	2,222	250	696	1,048	113	115
削減見込み目標値 (目標1-2)	113	6	32	81	5	-11
新規入所者数 (H29年度末までの新規入所者)	195	22	76	58	12	27
退所者数 (H29年度末までの退所者数)	308	28	108	139	17	16
地域移行目標数 (目標1-1)	125	18	32	50	14	11
3年間平均37.8人 (H26からの4年間で平均28.3人)						
3年間平均41.6人 (H26からの4年間で平均31.3人)						

(目標1-1 参考:地域移行者数の実績)

(単位:人)

期間	第1期計画			第2期計画			第3期計画		
	H17.10.1~ H19.10.1	H20.10.1~ H21.10.1	H21.10.1~ H22.10.1	H22.10.1~ H23.10.1	H23.10.1~ H24.3.31	H24.4.1~ H25.3.31	H25.4.1~ H26.3.31		
地域移行者数	139	91	78	86	101	67	57	619	655
累計	230	308	394	495	562	619			
平成17年10月入所者数と比較 して23.7%が地域移行 末)目標値689人 (目標まであと34人)									
第3期計画(H26年度 末)目標値689人 (目標まであと34人)									

平成17年10月入所者数と比較

して23.7%が地域移行

末)目標値689人

(目標まであと34人)

(目標1-2 参考:施設入所者の利用者実績)

(単位:人)

基準	第1期計画			第2期計画			第3期計画			
	H18年度末 H19年度末	H20年度末 H21年度末	H22年度末 H23年度末	H24年度末 H25年度末	H25年度末					
前年度との差	30	-17	69	37	16	168	150			
2,761	2,731	2,748	2,679	2,642	2,626	2,458	2,308	2,321		
H17.10.1	H18年度末 H19年度末	H20年度末 H21年度末	H22年度末 H23年度末	H24年度末 H25年度末						
第3期計画(H26年度末)目 標値2,430人(すでに達成)										

※各年度末日の数値。よって、市町村積み上げの数値(各年度末月利用者)とは一致しない。

平成17年10月から440人の減

目標2 入院中の精神障害者の地域生活への移行

- 目標2-1 入院後3ヶ月時点の退院率の上昇(国指針:64%以上) [H24年→H29]
- 目標2-2 入院後1年時点の退院率の上昇(国指針:91%以上) [H24年→H29]
- 目標2-3 在院期間1年以上の長期在院者数の減少(国指針:H24年度の長期在院者数から18%以上の減少 [H24年の長期在院者数=3,197人])

(単位:人、%)

調査年度	新規入院	6月	7月	8月	入院後 3ヶ月経 過	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	1年時点 の退院率
H20	587	133	162	85	380	53	32	13	9	6	6	11	5	1	516
	残存数	454	292	207	64.7%	154	122	109	100	94	88	77	72	71	87.9%
H21	527	96	126	89	311	68	22	16	10	8	5	9	3	6	458
	残存数	431	305	216	59.0%	148	126	110	100	92	87	78	75	69	86.9%
H22	622	140	136	91	367	64	35	18	11	7	9	10	5	8	534
	残存数	482	346	255	59.0%	191	156	138	127	120	111	101	96	88	85.9%
H23	654	129	174	97	400	69	33	11	13	6	7	9	9	4	561
	残存数	525	351	254	61.2%	185	152	141	128	122	115	106	97	93	85.8%
H24	568	117	122	103	342	66	34	12	13	6	6	6	4	5	494
	残存数	451	329	226	60.2%	160	126	114	101	95	89	83	79	74	87.0%
				平均値	60.8%									平均値	86.7%

(参考)

※ 平成24年度時点の入院者数=5,034人

※ 目標4-3の18%減少を目指す場合、 $3,197人 \times 0.18 = 576人$ 平成29年度の長期入院者数は $3,197人 - 576人 = 2,621人$ 以下となる。

○ 目標2については、関係機関等の意見交換を行い、その意見なども踏まえて、目標値の設定をする予定としている。
○ また、H25の結果について、現在精査中であり、できる限り直近の数値も踏まえ、動向を見極めて、次回協議会までに目標設定(案)を示したいと考えている。

目標3 障害者の地域生活の支援[地域生活支援拠点の整備](国指針:市町村又は圏域別に1箇所以上)

○ 平成25年10月に取りまとめられた「障害者の地域生活の推進に関する議論の整理」(障害者の地域生活の推進に関する検討会)において、地域における居住支援に求められる機能として、次の内容が挙げられ、これらの機能強化を地域レベルでの取組、制度面での取組の両面から推進されることとなった。
① 相談(地域移行、親元からの自立等)、② 体験の機会・場(一人暮らし、グループホーム等)、③ 緊急時の受け入れ・対応(ショートステイの利便性・対応力向上等)、④ 専門性(人材の確保・養成、連携等)、⑤ 地域の体制づくり(サービス拠点、コーディネーターの配置等) [資料3 P10の図を参照]

○ 各圏域の自立支援連絡会議で議論、検討をしてもらうことを想定。

◆ そのため、当該計画の目標値としては、「平成29年度末までに、各圏域ごとに1箇所以上整備する」ことで検討してい

目標4 福祉施設から一般就労への移行

○ 目標4-1 福祉施設から一般就労への移行(国指針:平成24年度実績の2倍以上)

平成24年度の年間一般就労移行者数 153人 → 301人(H29年度末) 148人の増

1.97 約2倍

	県全体	北部	中部	南部	宮古	八重山
H24年度の一般就労支援者数	153	6	52	93	2	0
H29における年間一般就労者移行者数	301	16	103	174	4	4

3年間平均48.6人
(H26からの4年間で平均36.5人)

基準	第1期計画	第2期計画	第3期
H17年度実績	23	65	88
H19年度実績	42	23	37
H20年度実績	0	1	29
H21年度実績	23	125	126
H22年度実績	65	155	184
H23年度実績	88	184	29
H24年度実績	153	184	29
H25年度実績	184	29	29

(H20年度以降の6年間平均)
27人

○ 目標4-2 平成29年度末における就労移行支援事業所の利用者数(国指針:H25年度末の6割以上)

1.54 倍

	県全体	北部	中部	南部	宮古	八重山
H24年度の一般就労移行支援事業所利用者数	717	45	272	354	20	26
H29年度の一般就労移行支援事業所利用者数	1,101	53	488	514	32	14

(単位:人)

○ 目標4-3 平成29年度末における各市町村管内の就労移行支援事業所の就労移行率

平成29年度末における就労移行支援事業所の就労移行率が3割以上の事業者数(国指針:5割以上)

40.9% 約4割

(単位:人)

	県全体	北部	中部	南部	宮古	八重山
平成25年度末の管内就労移行支援事業所数	87	9	34	38	2	4
平成29年度末の管内就労移行支援事業所数(見込み)	98	10	38	44	4	2
H25年度末の管内就労移行支援事業所の就労移行率3割以上の事業所数	9	1	4	3	0	1
H29年度末の管内就労移行支援事業所の就労移行率3割以上の事業所数(見込み)	40	5	16	16	2	1

※平成25年度時点で、就労移行率3割以上の事業所(推計) 10.3% 約1割

○一般就労移行者とは

福祉施設からハローワーク経由(雇用契約、雇用保険、最低賃金法の適用)で、一般企業へ就職した者、在宅就労した者、自ら起業した者をいい、就労継続支援A型の利用者になった者を除く。

